

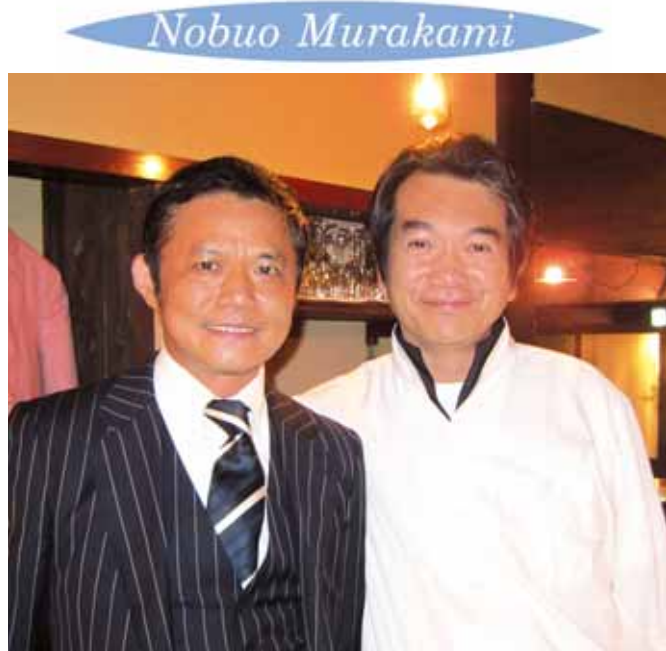
あかしん

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞ホームページ <http://www.akai-shinbunten.net> <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

企画・制作：株式会社新聞ビル

常滑・青海 **瑞雲殿**
誠意と真心であんしんのかげはし
CSK葬祭
☎ 0120-33-5909
TEL 0569-35-2785
FAX 0569-35-2296
24時間
体制完備

葬儀専用ホール



Nobuo Murakami

元気のでてくることばたち

146

村上信夫 (アナウンサー)

村上信夫プロフィール

NHK エグゼクティブアナウンサー
1953年、京都生まれ。
明治学院大学卒業後、
1977年、NHK入局。
富山、山口、名古屋、東京、大阪に勤務。
現在は、『ラジオビタミン』担当。(ラジオ
第一 8:30~11:50)
これまで、『おはよう日本』『ニュース7』
「育児カレンダー」などを担当。
教育や育児に関する問題に関心を持ち
続け、横浜市で父親たちの社会活動グ
ループ『おやじの腕まくり』を結成。
趣味は、将棋。
著書に『元気のでてくることばたち!』(近
現代文芸社)
『おやじの腕まくり』(JULA出版局)『いの
ちの対話(共著)』(集英社)『いのちと
ユーモア(共著)』(集英社)

李さんは、いまでも父の面影を探し求めている。

18歳で中国の伝統劇団に入り、歌も台詞も踊りも学び、俳優として将来を嘱望されたが、『夏の思い出』の国・日本への思いは強かった。当時の中国人にとって、日本は近代化された多くの可能性を持つ国で、日本に

中華の「華」に、大和の「和」を重ね合わせて、名づけた。

地球人としての行動

1995年、華和さんが3歳の時、阪神大震災に遭遇する。妻の実家は全壊、息子を抱えて逃げた。幸い家族は無事だったが、近隣で多くの人が亡くなった。しばらく避難所生活が続いたが、住民たちの横のつながり、助け合いがうれしく、日本中からの支援にも感動し

僕の家庭は、小さな中国と日本

〜 歌手 李 広宏さん 〜

行くことで未来が開けるといふ思いは強かった。どんな苦勞をしてもいいから、日本に行きたかった。

26歳の時、1987年12月、ついに来日となった。血洗いと清掃の仕事に掛け持ちしながら、東京の日本語学校で勉強した。

日本語は授業だけでなく、日本語の歌で覚えた。日本の叙情歌のテープを清掃の仲間のおばさんがくれた。当時から日本の歌を中国語で歌い、中国人に伝えたいと考え、訳詞を作った。自然や家族愛を歌った日本の叙情歌に励まされた。

東京で中国語の講師となった。スクーリングで出会った日本の女性と、1991年、結婚。兵庫県西宮市の妻の実家に同居することになった。1年後、長男・華和(はるかず)さんが誕生した。



俳画/イネ・セイミ

た。この時の体験が、後の四川やハイチの支援活動に結びついている。
阪神大震災の復旧と外国人の心の支えのため、地域の放送局で、中国語で励ましの言葉と歌を送った。歌は人の心をいやすことを確信した。
その思いで、CD『中国語で歌う日本

の心の歌』を自主制作した。以来、日本の童謡や叙情歌を次々と中国語に訳しては歌い、日本でも中国でも大きな反響を呼んできた。

李さんは、2007年暮れ、NHK紅白歌合戦を見ていた。『千の風になって』を聞いて、画面に釘付けになった。すぐに、亡くなった父を思い起こした。父は、風になって、日本の空の上から見守ってくれていると思うと、胸のつかえが取れたような気がした。

さっそく、中国語に訳して、レコーディングしていた最中、2008年5月12日、四川大地震が起こった。阪神大震災で子どもを抱きながら、避難した李さんは、学校校舎の倒壊で多くの子どもたちが犠牲になったことに心を痛めた。

日本から、義援金や励ましの物資を持って、すぐに被災地に入った。想像を絶する被害で、死亡者は9万人、生徒の犠牲者も2万人近くに上った。

李さんは被災地の仮設住宅や学校でコンサートを開いた。子どもたちの眼は歌を聴いて、きらきらと輝いた。1400人を超える生徒が亡くなった北川(ほくせん)中学では、コンサートの後、一人の母親が歩み寄り、「息子が風になったんだ。この歌を聞いてよかった」と泣いた。一人っ子政策の中国で、たった一人の息子を失った悲しみは深い。

子どもたちのために学校を建てたという気持ち膨らんだ。夫婦の貯金金額800万円を投じて、学校を再建したいと申し出た。その場で決断したが、妻には事前の相談はしなかった。

『李広宏中日友好小学校』では、日本語の授業をすることを条件にした。少しでも、日中友好の礎に寄与したいという思いからだ。
李さんは国を問わず困窮する人々を支援したいと考えている。
今年2月に起きたハイチ大地震の支援をするため、フランス語も一から勉強した。フランス語圏のハイチを支援する一助になればと、今度は、フランス語版の『千の風になって』を制作したのだ。

18歳の一人息子の華和(はるかず)さんは、今年中国に渡った。彼は、中国を知らない、中国語も話せない。美術を志す華和さんはフランス留学をめざしていたが、まず中国を知ってもらいたいというのが李さんの願いだった。

「僕の家庭は、小さな中国と日本、いわば息子はその架け橋。理解しあえば、強い絆が生まれる。自分自身も、身をもって日本と中国の世界の架け橋になりたい」。音楽は国境を超える。李さん自身も国境を越えた地球人として生きている。

好評
発売中



イネ・セイミプロフィール

フルート奏者として活躍中。俳画家。絵画を幼少より日展画家の(故)川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元(故)村松一平氏に師事。俳画の描法をもとに、少女、猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

俳画教室開講中

ところ 常滑屋
とき 月一回 第二・第四金曜日
午後一時〜三時
会費 一回 二二五〇円(三ヶ月分前納制)
問合せ ☎〇五六九(三五)〇四七〇

大人でも上達する！
何か始めたいと思っている貴女。数年後、素敵にフルートを奏でる姿がそこにあります。楽しく個人レッスン致します。

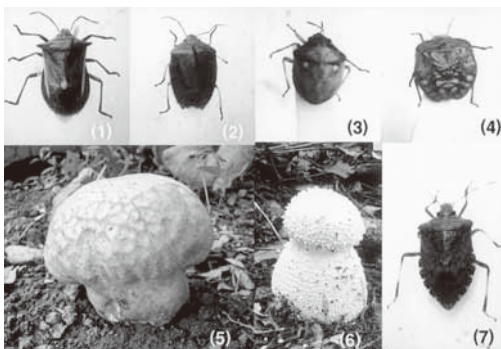
講師 **イネ・セイミ**
(フルート奏者 指導歴30年)
1レッスン・1時間5,000円(テキスト代別)
申し込み 0569-89-7127
お問合せ seimilne@oasis.ocn.ne.jp

入会受付中!!

知多の動植物雑記(二六七)

原 穰

今年「生物多様性条約第十回締約国会議」(COP10)が名古屋で開催されたこと...



生物多様性を見せに来た?

こんな生物多様性の危機を身近かに感じたのか私達はいかに...

たが、ナガサキアゲハ同様、地球温暖化の影響で北上...

②はアオサカメムシ。全身美しい緑色で、野菜畑や花壇でもよく見られるが...

③はシラホシカメムシ。夏に自宅。全長僅か四、五センチ...

④はミナミアオカメムシ。九月二十三日、武豊町憩の家...

ちよつとおじやまします 陶号 二代目 拍水 磯村剛秀さん



工房は何となく冷たい空気の中、電動轆轤の音が静かに響いている...

町の考古学

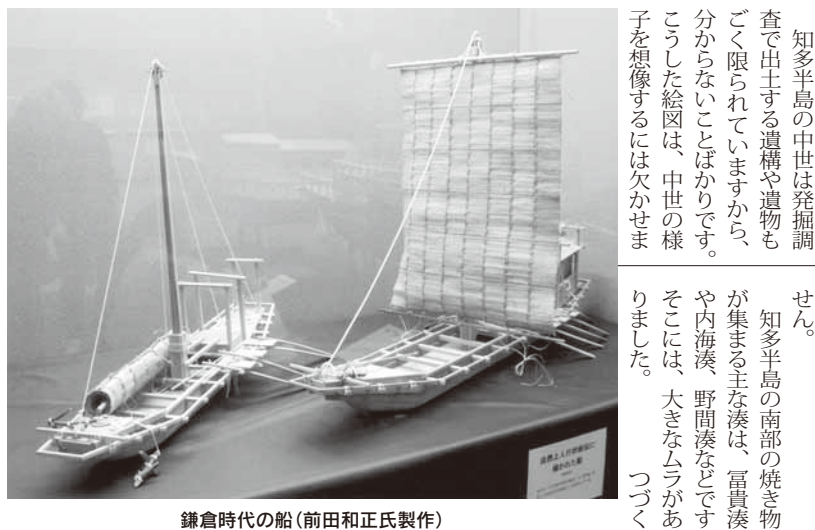
中世の船(百五十八) 奥川 弘成

遺跡

東国の岩手県平泉、藤原氏の居館の一つ柳御所から平安時代末ころの甕や壺が...

木を船首と胴部分として船尾をつなぎ合わせて船底を造っていたといわれています...

航行を楫だけにたよることは、乗り組む人に大きな負担をかけることになり...



鎌倉時代の船(前田和正氏製作)

若竹俳壇

鹿野峰約瓶落としを受け入れる膝固くテレビ見てある夜寒かな...

- 日(木祝) ◎武豊町立図書館 ◎武豊町歴史民俗資料館 ◎武豊町中央公民館...

半田少年少女合唱団 第34回定期演奏会 12月23日(祝) 12:30開場・13:00開演

SAKURA Wind Orchestra 第7回定期演奏会 12月26日(日) 16:30開場・17:00開演

- ◎武豊町総合体育館 ◎武豊町総合ホール ◎武豊町中央公民館...

